



令和7年度 太子町立さはら小学校 グランドデザイン

茨城県教育目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し 協力し合う心を育てる

本校教育目標

自ら学び
人間性豊かで
実践力のある児童の育成

太子町学校教育目標

ふるさと太子を愛し、賢く、豊かに、
遅く生きる子を育てるために
社会で自個性と生きがいを育む教育・
豊かな自然を愛し心のふれあう教育

学校経営方針

- ・個に応じた指導の工夫・充実を図る
- ・人間性豊かで温かい心情を育む
- ・丈夫で健康な心と体を育成する
- ・「開かれた学校」「特色ある学校」「信頼される学校」「安全・安心な学校」づくりに努める

《目指す学校像》

楽しく充実した学校
〔児童・教師：居心地のよい学校〕
信頼され開かれた学校
〔保護者・地域：頼りがいのある学校〕
教師力を磨き高め合う学校
〔教師：やりがいのある学校〕

《目指す児童像》

自ら学び自ら伸びようとする子（知）
〔個別最適な学びによる学ぶ楽しさを知る〕
思いやりをもち心豊かに生活する子（徳）
〔自己肯定感・自己有用感の育成〕
健康で元気に活動する子（体）
〔自分の体を知り、体づくりに励む〕

《目指す教師像》

情熱と確かな指導力のある教師
〔わかった！できた！を増やす〕
創意工夫と人間性豊かな教師
〔変化・改革に挑戦しようとする〕
子どもの気持ちを理解しようとする教師
〔観察力・仕向けて待つ〕

組織目標

「なぜ？」「どうして？」が生まれる学び・体験の工夫

（知）こつこつプラン

「わかった」「できた」喜びを実感できる授業の実践

- 1 教師と児童が協力してつくる協働的授業実践
 - ・協働による喜びの体験
 - ・教科横断的授業の推進
- 2 ICTを活用した授業実践
 - ・視覚化、個別化に対応
 - ・習熟度に応じた活用
 - ・デジタルコンテンツの有効活用
- 3 小規模校ならではの学習活動の実現
 - ・個に応じた指導の充実
 - ・相手に伝える力の育成

（体）すくすくプラン

体力強化・健康の保持増進

- 1 体育的行事・活動での自己目標
 - ・縦割り班活動の充実
 - ・小規模校での運動の工夫
（小小・小中連携の推進）
- 2 望ましい生活習慣の確立
 - ・早寝・早起き・朝ごはん（家庭との連携）
 - ・外部機関との連携による指導
- 3 危機回避能力の育成
 - ・防止教室等の充実（不審者、薬物、情報）
 - ・自然災害を想定した避難訓練
（地震・火災・シェイクアウト）

特色ある教育活動

「夢道場」

- ・アドバイザーとの連携
- ・自ら考え自ら動く
- ・「なぜ・どうして？」を生む学び・体験の充実

「さはらファミリー会社」

- ・社長、部長の育成
（RPDCAサイクル）
- ・夢、目標を形に
- ・地域の会社との連携



（徳）ぽかぽかプラン

心を育て、人を育てる教育活動の推進

- 1 言葉で、声に出して伝える態度の育成
 - ・「おはようございます」「さようなら」「はい」「ありがとう」「ごめんなさい」
- 2 協働体験の推奨
 - ・夢道場：話合いの工夫・改善、起業家精神の育成、さはらファミリー会社の運営
 - ・地域の特性を生かし、感謝を育む教育活動
- 3 進んで「～のために」行動できる心の育成
 - ・意図的場面設定と自主的行動
（ボランティア活動・あいさつ運動・人権の花）

地域との連携充実

- 「地域で育てる
地域の子ども」
- ・さはら学校運営協議会
 - ・幼保小中連携
 - ・傾聴コミュニケーションセンター
 - ・いきいきサロン
 - ・奥久慈茶の里公園
 - ・清流会
 - ・茶業組合
 - ・奥久慈ファーム
 - ・放課後子ども教室
 - ・太子清流高等学校

＜本年度の重点＞

リアクション



会話・学びの深化